

釧路・根室地域の生乳を本州へ ～生産活動や流通に貢献～

- 食料供給基地としての持続的発展
- 北海道型地域構造の保持・形成
- 強靱で持続可能な国土づくり

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

○釧路・根室管内では、全国の約18%に及ぶ生乳を生産するなど、酪農が基幹産業の1つとなっており、国道や釧路港を活用して日々関東方面へ移出することによって、日本における牛乳乳製品の安定的な供給に寄与しています。

○釧路開発建設部は、土地改良事業や道路・港湾整備などの事業を通じて、地域の生産活動を支援するとともに、産業を支える人流・物流ネットワークの整備を推進しています。

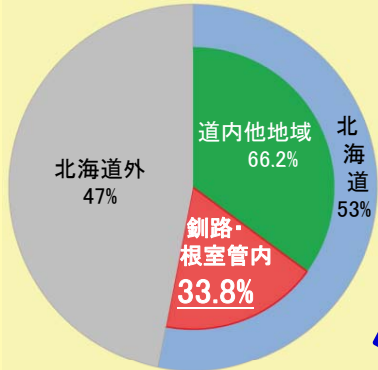
釧路・根室の概要

- 管内人口：313,748人
(平成28年12月末住基ネットにおける人口)
 - 管内面積：9,589.23km²
※北方領土は含まない
- 管内を都道府県に例えると、
青森県に次ぐ第9位の面積
(平成28年全国都道府県市区町村別面積調)

釧路・根室地域は、全国の約18%の生乳を生産しており、道内でも第1位の生産地となっています。

生乳生産量の割合(平成28年)

全国	7,393,715 t
北海道	3,922,657 t
釧路・根室管内	1,327,680 t
道内他地域	2,594,977 t
北海道外	3,471,058 t



(牛乳乳製品統計、釧路・根室管内経済情勢報告)

釧路港の整備

西港区において国際物流ターミナルの整備を進めているほか、国際バルク(穀物)戦略港湾形成にむけた整備を進めています。

釧路・根室管内含め、東北道地域の乳牛から生産された生乳年間97万トンを、RORO船により輸送し、首都圏に安定供給(搾乳の翌々日には首都圏到着)。



環境保全型かんがい排水事業

家畜ふん尿の有効活用と地域環境を保全するために必要な用排水の整備を進め、食料自給率の向上と農業経営の安定、農業生産に伴う環境への影響を軽減します。



釧路開発建設部の取組



完了地区:3地区	受益面積:34,209ha
実施地区:3地区	受益面積:45,259ha

除雪区間	未除雪区間
自動車通行不能区間	道路除雪ステーション
道路事業実施区間	

路線名	除雪延長(km)	未除雪延長(km)
38号 釧路新道	7.6	
38-44号 釧路外環状道路	10.2	
38号	52.4	
44号	124.1	
240号	70.7	
241号	37.3	
243号	114.6	
244号	80.2	
272号	101.3	
274号	75.6	
334号	3.6	13.4
335号	42.4	
391号	88.4	
392号	34.8	
道東自動車道(本別IC-阿寒IC)	48.2	
計	891.4	13.4

※西捨五入の関係で計と誤記が一致しない場合がある。

国道の整備及び維持管理

交通ネットワーク形成に向けた高規格幹線道路や地域高規格道路の整備を推進するとともに、防災事業や交通安全対策、効率的・効果的な道路除雪などの維持管理を行っています。

